様式第３

特定施設の種類及び能力ごとの数

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　変更届出書

　　　　　　　　特 定 施 設 の 使 用 の 方 法

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　年　　月　　日

　　四国中央市長　　殿

住　　所

届出者　名称及び

代表者氏名　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　印

電話番号

特定施設の種類及び能力ごとの数

振動規制法第８条第１項の規定により、　　　　　　　　　　　　　　　の変更について、次のとおり届け出ます。

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　特定施設の使用の方法

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
|  |  | ※ |  |
| 事業場の所在地 |  | ※受理年月日 | 年　　月　　日 |
|  | ※ |  |
| ※ |  |
| ※備　　 考 |  |
| 特定施設の種類 | 型　　　式 | 公称能力 | 数 | 使用開始時刻 | 使用終了時刻 |
| 変更前 | 変更後 | 変更前(時・分) | 変更後(時・分) | 変更前(時・分) | 変更後(時・分) |
|  |  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |  |  |

備考　１　特定施設の種類及び能力ごとの数又は特定施設の使用の方法に変更がある場合であっても、法第８条第１項ただし書きの規定により届出を要しないこととされるときは、当該特定施設の種類については、記載しないこと。

　　　２　特定施設の種類の欄には、振動規制法施行令別表第１に掲げる項番号及びイ、ロ、ハ等の細分がある

ときはその記号並びに名称を記載すること。

　　　３　※印の欄には、記載しないこと。

　　　４　届出書及び別紙の用紙の大きさは、日本工業規格Ａ４とすること。

　　　５　氏名（法人にあってはその代表者の氏名）を記載し、押印することに代えて、本人（法人にあっては

その代表者）が署名することができる。